

お得で
安心!

ジェネリック医薬品を 利用しよう



ジェネリック医薬品ってどんな薬?

ジェネリック医薬品は後発医薬品とも呼ばれ、先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に、新薬と同じ成分で作られる薬のことです。新しい薬には20~25年の特許期間が与えられ、開発メーカーのみが製造販売を行えます。しかし特許期間を過ぎると、他のメーカーも同じ成分・効果の薬を製造できるようになります。こうして生まれた薬がジェネリック医薬品です。

先発医薬品誕生



特許期間
20~25年

特許期間満了



ジェネリック誕生

ジェネリック
開発スタート



薬事法による
品質チェックも
行われるよ。

効き目・安全性は新薬と同じ

ジェネリック薬の成分は先発医薬品と同じ。効き目・安全性については先発医薬品で確認済みです。



※薬の色や形などは新薬と異なる場合があります。



ジェネリックは
家計に
やさしいね!

価格が安い! お得!

先発医薬品の成分を使用するので、ジェネリック薬は低コスト・短期間で作れます。そのため、価格も平均して新薬の約半額と、とても経済的。

先発医薬品とジェネリック医薬品の薬代のちがい
(2008年4月現在)

高血圧の代表的な薬を1日1回、1年間服用した場合

1割負担 医療費 2,920円
ジェネリック医薬品 730円
2,190円のお得!

3割負担 医療費 8,760円
ジェネリック医薬品 2,190円
6,570円のお得!

※薬代のみを計算した場合。窓口で支払う金額には、薬代以外に医師の技術料や検査料も含まれます。

ジェネリック お願いカード



私はジェネリック医薬品を
希望します。

ジェネリック お願いカード



私はジェネリック医薬品を
希望します。

点線で切り取ってご利用ください

ジェネリック医薬品を処方してもらうには…？

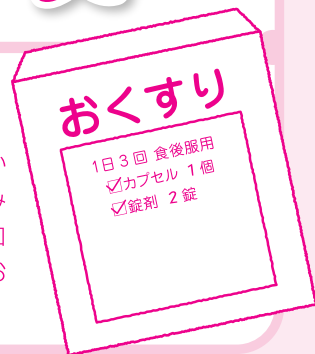
ジェネリック医薬品を希望する場合は、医師や薬剤師に相談するか、「ジェネリックお願いカード」を提出してください。



1 診察時に医師に相談する



ジェネリック医薬品の処方が可能かどうか、受診時に医師に相談してみましょう。相談しづらい場合は、窓口で診察券と一緒に「ジェネリックお願いカード」を提出してください。



2 処方箋の医師のサイン欄をチェック

後発医薬品(ジェネリック医薬品)への変更が全て不可の場合、以下に署名又は記名・押印

保険医署名

患者番号

医療の

番号

病院や診療所などの窓口で「処方箋」を受け取ります。その際、処方箋右下にある医師の署名欄を確認してください。医師のサインがある場合は、薬局でジェネリック医薬品を処方してもらえません。ジェネリックを希望する場合は、医師に変更不可の理由を聞いてみましょう。

3 薬局でジェネリック医薬品を処方してもらう



処方箋の医師の署名欄にサインがない場合は、ジェネリック医薬品を処方してもらえます。処方箋を薬局へ持っていき、薬剤師にジェネリックを希望する旨を伝えるか、処方箋と一緒に「ジェネリックお願いカード」を渡しましょう。

※薬によってはジェネリック医薬品が用意されていない場合もあります。

キリトリ >

医師・薬剤師の皆さまへ

ジェネリック医薬品を処方してください。
処方できない場合や、適さない場合があることは承知していますが、その際は相談させてください。

氏名

キリトリ >

医師・薬剤師の皆さまへ

ジェネリック医薬品を処方してください。
処方できない場合や、適さない場合があることは承知していますが、その際は相談させてください。

氏名